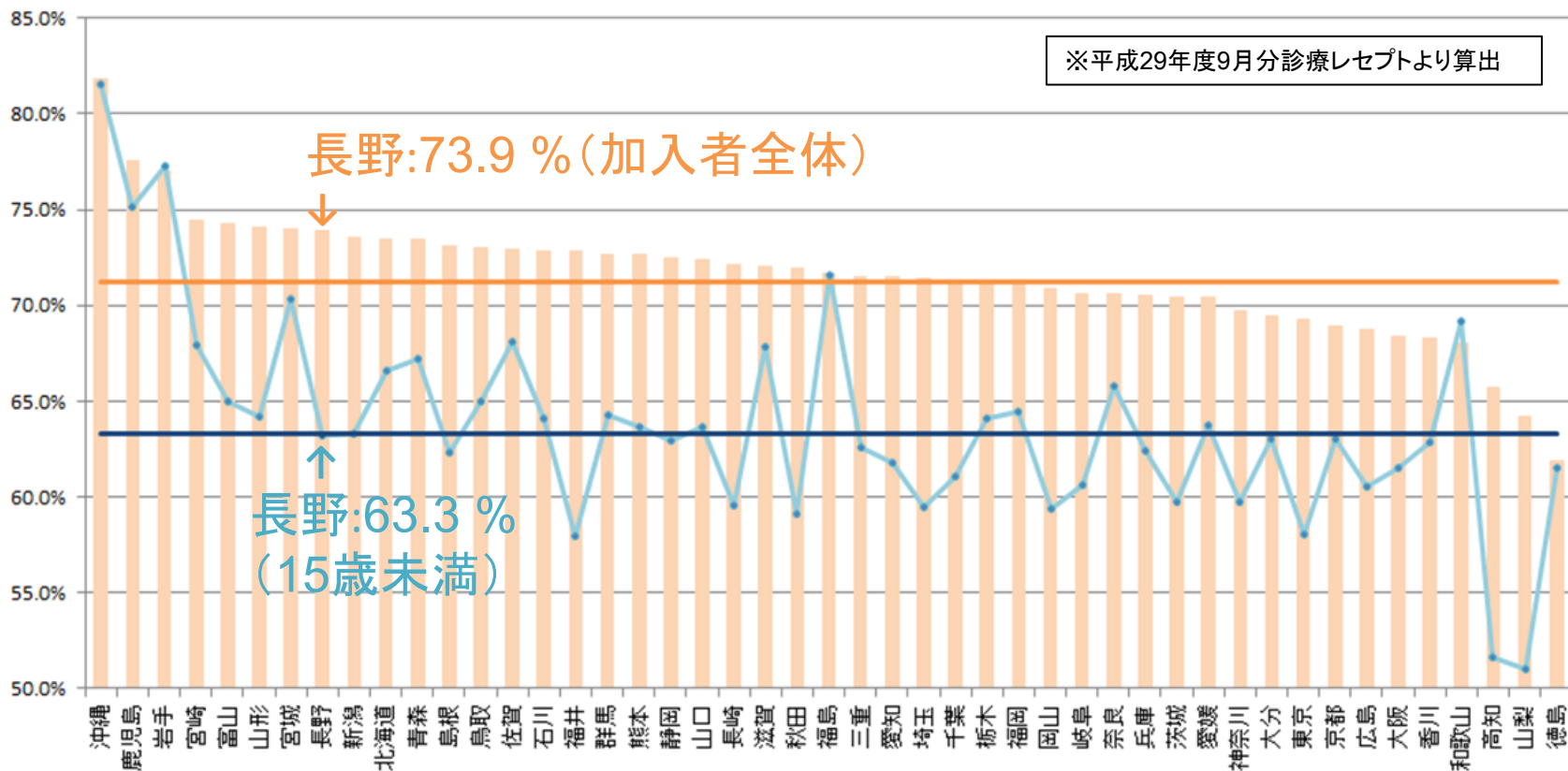


ジェネリック医薬品はどれくらい使用されているのか？

(統計図) 全国平均と各都道府県のジェネリック医薬品使用割合

- 加入者全体
- 15歳未満
- 全国平均(15歳未満63.3%)
- 全国平均(加入者全体71.2%)



グラフから読み取る 3つのポイント

✓ ジェネリック使用割合は3年半で約15%の上昇

平成26年4月の統計では全国56.0%、長野県59.2%であったのに対し、3年半の期間で約15%上昇しています。これはジェネリック医薬品を多くの加入者の皆様に使用して頂いていることがわかります。

✓ 長野県のジェネリック使用割合は全国8位！

長野県のジェネリック医薬品の使用割合（73.9%）は全国平均（71.2%）より高く全国8位となっています。なお、全国1位の沖縄県は81.8%で、2位の鹿児島県（77.5%）を引き離しています。

✓ 県内の15歳未満の使用割合は全国平均並み

長野県内の15歳未満に限った使用割合は全国平均並み（63.3%）で全国24位となっています。全体順位（8位）と比べるとかなりのギャップが見られ、**現在の長野県のジェネリック医薬品使用の特徴であるとともに、今後の課題といえます。**

子どものお薬もジェネリック医薬品を選択して
ジェネリック医薬品使用割合 80%を目指しましょう！

※国においてはジェネリック医薬品の普及促進を図るために
「2020年9月までに数量シェア目標 80%を達成すること」を定めています。



これからの課題

- ◆ 15歳未満の子ども世代にもジェネリック医薬品を選択してもらうこと
- ◆ 幅広い世代の方にジェネリック医薬品と、
その効果について知って頂く機会をより増やすこと



現在、ジェネリック医薬品をより普及・促進していくために行っている、
協会けんぽ長野支部の4つの使用促進事業をご紹介します！

長野支部が実施する ジェネリック医薬品使用促進事業①

ジェネリック医薬品を若い世代に広く
身近な窓口負担額を減らすことができます

通知7月10日 16時

品名	原薬	ジェネリック医薬品	自己負担額	ジェネリック医薬品	自己負担額
0000000000 (1)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (2)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (3)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (4)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (5)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (6)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (7)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (8)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (9)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (10)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (11)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (12)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (13)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (14)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (15)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (16)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (17)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (18)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (19)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (20)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (21)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (22)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (23)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (24)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (25)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (26)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (27)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (28)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (29)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (30)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (31)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (32)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (33)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (34)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (35)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (36)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (37)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (38)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (39)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (40)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (41)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (42)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (43)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (44)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (45)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (46)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (47)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (48)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (49)	1,000	0.800	1,000	0.800	800
0000000000 (50)	1,000	0.800	1,000	0.800	800

ジェネリック医薬品軽減額通知

皆様のお薬代の負担軽減につながる「ジェネリック医薬品」の普及・推進のため、処方されたお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どのくらいお薬代の自己負担額が軽減されるか試算した「ジェネリック医薬品軽減額通知」を自己負担額が一定額以上お安くなる方にお送りしています。

ジェネリック医薬品に切り替えた場合の
軽減額が一目で分かり、効果が実感できます！

ここで疑問...⇒実際にジェネリック医薬品を使うことでお薬代は下がるの？

※ジェネリック医薬品軽減額通知による効果

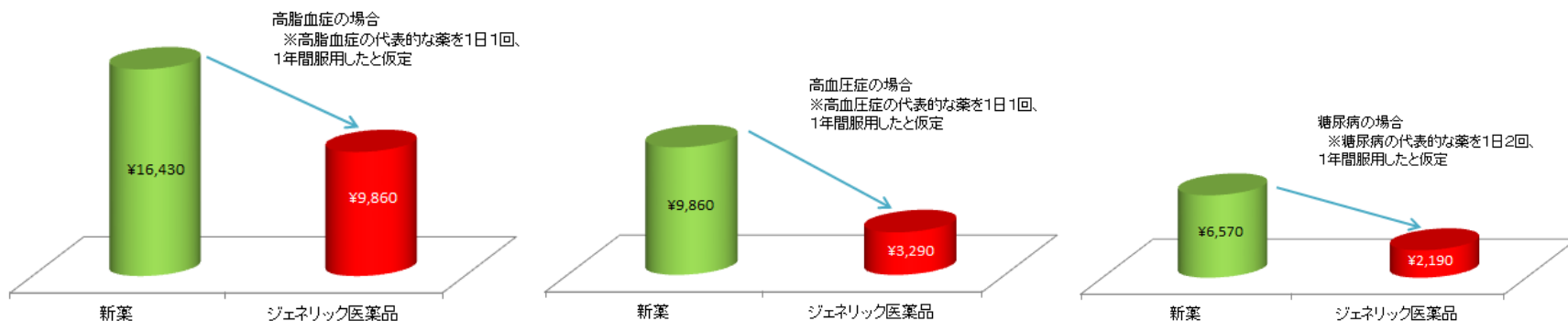
協会けんぽでは、平成21年度よりこの通知を送付しています。平成21年度から平成28年度までの8年間の累計では、約875億円（単純推計ベース）もの軽減効果がありました。

(統計)ジェネリック医薬品軽減額通知による効果額等

	送付者数 (のべ)	切替者数 (のべ)	切替率	軽減効果額/年
全 国	19,283,892人	5,025,802人	26.1%	約875億円
長野支部	290,599人	76,776人	26.4%	約14億円

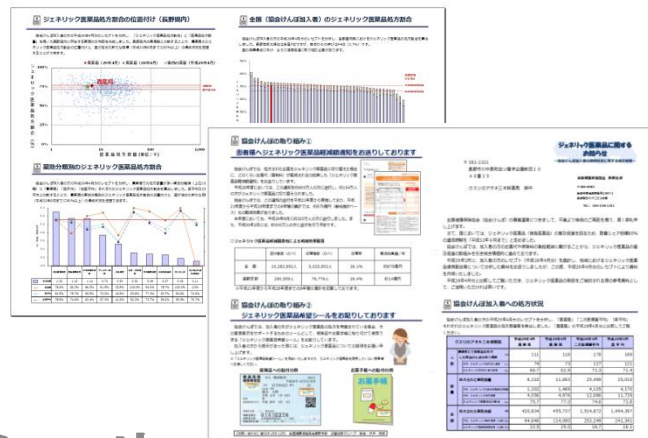
※平成21年度から平成28年度までの8年間の累計を記載しております。

ジェネリック医薬品は先発医薬品より大幅に研究開発費を抑えることができるために価格を安く設定することができます。そして先発医薬品と同じ主成分を使い、効き目や安全性が先発医薬品と同等であると国から承認されていることから、安全性と経済性の高い医薬品です。



いずれも健保・国保3割負担で算出
参考:ジェネリック医学会リーフレット「家計にやさしいお薬を！」

長野支部が実施する ジェネリック医薬品使用促進事業②



ジェネリック医薬品情報提供ツール

長野県内の薬局に対して送付している「ジェネリック医薬品情報提供ツール」は、薬局ごとの協会けんぽ加入者の調剤レセプト(調剤報酬明細書)を分析し、薬局のジェネリック医薬品処方の状況を可視化したものです。具体的には分布図を用いた県内におけるジェネリック医薬品の処方度合いの位置づけや、二次医療圏別のジェネリック医薬品処方割合などのデータを記載しており、自薬局の位置づけが一目で分かります。

複数のデータから自薬局の現状把握ができ、
更なるジェネリック医薬品の普及が期待されます！

長野支部が実施する ジェネリック医薬品使用促進事業③



お薬手帳カバー

病院や薬局にかかる際に必要なお薬手帳や診察券・保険証等をまとめて収納できるお薬手帳カバーを配布しています。持ち運びが便利だけでなく、複数の薬局にかかっても同じ手帳を提示できるので重複投薬や禁忌服薬の防止も期待できます。

また、お薬手帳カバーにはジェネリック医薬品についてわかりやすく解説した「ジェネリック医薬品Q&A」と「ジェネリック医薬品希望シール」が付属されています。「ジェネリック医薬品希望シール」を保険証やお薬手帳に貼っていただくことで患者様がジェネリック医薬品を希望していることが医師・薬剤師に伝わります。

お薬手帳と診察券、保険証などがまとめて収納でき、病院や薬局への持ち運びに大変便利です！

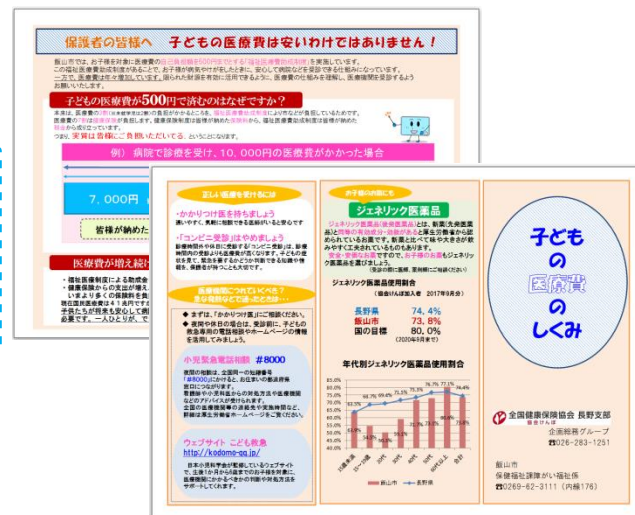
長野支部が実施する ジェネリック医薬品使用促進事業④

子ども医療費のしくみチラシ

ジェネリック医薬品の使用率を年代別で比較すると、特に15歳未満の子ども世代において使用率が低い状況です。

協会けんぽ長野支部では、年代別のジェネリック医薬品の使用割合や子ども医療費助成制度の仕組みを説明したチラシを作成しました。このチラシは、子ども医療費が今年8月から現物給付に移行するのに合わせて更新される受給者証に同封し、県内17市町村から配布します。

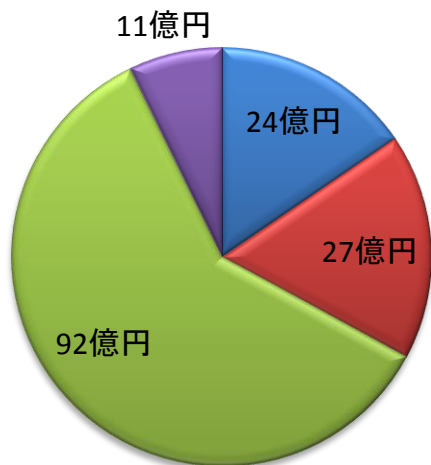
子ども医療費の仕組みを正しく理解することにより、
医療費に対する意識が変わります。



ジェネリック医薬品(GE)の使用率を上げると、 保険料率が下がるってホント？！

協会けんぽは、加入者の皆様に納めていただいている保険料で医療機関へ支払う医療費をまかなっています。その保険料率は都道府県ごとの医療費の支払い額に応じて決まります。つまり、長野県全体の医療費が安くなるほど皆様に負担して頂く保険料も安くなります。

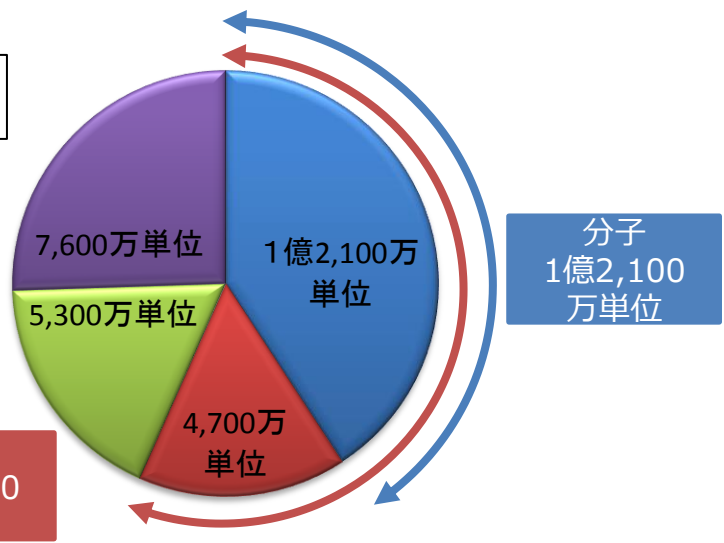
薬剤の金額(約154億円)



薬剤の数量(約2億9,700万単位)

平成28年度分長野支部
の調剤レセプトを集計

- 先発品より安いGE
- GEより高い先発品
- GEのない先発品
- その他



先発品の数量1単位当たりの金額は平均約57円。ジェネリックは平均約20円。
ジェネリック医薬品使用割合80% (平成28年度時点: 72%)に向けて
残り8%の先発品をジェネリック医薬品に切り替えると、
約5億円薬剤金額が下がります (平成30年度保険料率でみると9.71%⇒9.68%)。
このように、ジェネリック医薬品の使用率を上げると保険料率を下げることができます。
保険料の負担を軽くするためにも、ぜひ安心・安全・経済的なジェネリック医薬品を使いましょう。